

茨城県国際理解教育推進協議会  
会 長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年6月3日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生33名
派遣講師名と出身国	講師：タベッシュクー・ベヘルーズ 出身国：イラン
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本語が堪能でイランという国を身近に感じました。質問も良くわかるのでいっぱい質問に答えて頂きました。</li><li>・イランの様子がわかり、日本と大差ないことがわかった。人に変わりが無いんだなと思った。文化についても少し話をして欲しかった。</li><li>・良く日本を知っている。宗教の教えは、国民全員が絶対ではないことを知る。</li><li>・今日は本当に楽しい1日を過ごさせていただきました。イランの普段のお話が沢山聞けてとても良かったです。</li><li>・イランの一般家庭の在り様を丁寧に話していただき、認識をした。日本語も十分理解出来た。</li><li>・たくさんの質問を受けてくださってよかったです。イランのことがかなり分ったように思います。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・本講座の「各国を知る」、外国の講師から教えていただく講座の初回であったため、受講生も緊張していたと思うが、先生の明るく楽しい人柄のおかげで、とても良い雰囲気になった。</li><li>・イランの歴史や文化等、詳しく教えていただいて、大変ためになる講座であった。</li><li>・講義中の受講生からの質問にも、一つ一つ丁寧に対応していただいて、受講生も満足そうな様子であった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福) 茨城県社会福祉協議会

担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年6月17日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生35名
派遣講師名と出身国	講師:アトラ・アルデカニ 出身国:オーストラリア
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・オーストラリア全般について参考になった。</li><li>・楽しかったです。ムービーはもっと楽しかったです。最後まで見たかったです。</li><li>・お話も日常的な事もととても楽しかったです。しばらく映画も見るチャンスもなく過ごしているので、昔に戻った感じでとても良かったです。</li><li>・説明がとても丁寧で日常生活としてのオーストラリアの生活がよく分かりました。とてもいい講演でした。</li><li>・流暢な日本語に感激しました。講師の選択に間違いがなかったと思います。講座の中身もすばらしいものでした。</li><li>・パワーポイントを使用して良かったと思います。</li><li>・説明も大変分かりやすく良かったです。行ってみたいくなりました。</li><li>・親切な説明ありがとうございました。オーストラリアについて概略理解出来ました。</li><li>・もっと深いところの話が聴きたいです。オーストラリア情勢・対外交問題・第一次産業・二次産業とかの日本のマスメディアでは聴けない報道しない部分です。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・先生はわくわく学園での講座は初めてであったが、日本語が堪能で、すぐにわくわく学園の雰囲気慣れ、受講生からの質問にもすぐに対応していただいた。</li><li>・映像を使いオーストラリアについて分かりやすく詳しい説明をしていただき大変良かった。</li><li>・午後からはオーストラリアで人気の映画を見せていただき、受講生は夢中で見ていた。茶話会も映画を見ながら楽しい雰囲気で行えた。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福) 茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年6月24日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生38名
派遣講師名と出身国	講師:オレリアン・バロン 出身国:フランス
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本の20倍の市町村数で、かつその90%が2000人未満という構成にびっくり。勉強になりました。フランス語は例外多数あり難しいと改めて感じた。</li><li>・フランス人の心のうちを教えてもらった。フランス語をフランスに行ったら使ってほしい。フランス人は誇りを持っている。</li><li>・ワールドカップでのフランスは負けたが、負けて良かった。なぜならフランス代表チームとして誇れない。又メディアもスキャンダルを報じて恥をさらしている。そんな状態は良くない。</li><li>・バロンさんのお話を伺って精神的な豊かさを感じました。日本では3万人も自殺者がいますがフランスではどうなのでしょう。</li><li>・フランスの地方の生活については意外と知らないことが多かったので、大変参考になった。</li><li>・フランス語も分かりやすくとても良かったと思います。生活感のあるビデオも良かった。</li><li>・フランスの村の日常生活を比較的細かく説明して下さった。日常生活の感じがよく分かって面白かった。</li><li>・フランス語、スペル、発音難しい。</li><li>・日本に伝わる情報と現実は大きく異なることがわかり、有益だった。日本人が見たフランス人とフランス人が日本に来て話すフランスの実情とはかなり落差があって面白かった。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・今回のフランス講座は、フランス出身の講師とフランスにいた日本人の講師と2人で講座を行った。講師には事前に2人体制での講座開催に向けて打ち合わせ等ご準備いただいた。</li><li>・これまでの「各国を知る」回とは異なる講座であったので、受講生の反応が新鮮なものであった。2人の講師からの違った面のフランスを同時に知ることができ、違いの面白さを感じているようだった。</li><li>・午前にはフランスのきれいな風景を映像で見せていただき、また、フランスの中でもガイドブックには載っていないような街並み等が映し出され、大変興味深かった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年7月29日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがいの創造課程 国際交流講座 受講生39名
派遣講師名と出身国	講師:ジェフリー・パーク 出身国:アメリカ合衆国
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本統計から「米国からみた日本(人)」と広い範囲にわたって紹介していただいた。歌とギター演奏付きで楽しい時間となりました!</li><li>・日本にとってのアメリカは非常に身近な国のため、たった1日の勉強では短すぎる。</li><li>・世界の国を知る、大変良いです。観光ではわかりません。人の話を聞く事の大切さです。</li><li>・国の違いで考え方が違う、これが国民性というのだろうか。アメリカ人から見れば生真面目過ぎる日本人はこっけいに見えるだろう。セカセカと物事を処理し、秒単位で生活しているのではないか。列車・バスの時刻通りの運行は他国では考えられないという。長い人生を考える時、ゆとりが必要ではないかと考えさせられる。</li><li>・アメリカ全体が分かるような説明。今までの中で一番よかった。まず、その国が日本と比較してどのようになっているのかを、分かるように説明してほしい。</li><li>・日本語が上手で、話が分かりやすかったです。いつも講師は若い人達ばかりですが、年配者のお話も聴いてみたいです。</li><li>・アメリカの一部を知ることができた(テキサス・音楽・民族)。日本人が良く出かけるカリフォルニア、ニューヨークを紹介されてもよいのではないかと。社会保障、難しいのに説明してくれてありがとう。最良の案は無い。時代とともに改善していかなければならない。日本の政治家も官庁も政党を越えて考えなければならぬ問題であると思う。</li><li>・社会保障について説明をなさろうとしたことはすばらしいと感じました。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・アメリカについて映像を見ながら、詳しい解説をいただき非常にためになる講義であった。みな熱心に聴講していた。</li><li>・アメリカ音楽の説明の場面では映像と音楽を視聴した。また講師より歌とギターの演奏をしていただき、目の前で生演奏に会場内は大変盛り上がった。</li><li>・講座後半では、“アメリカ人から見た日本人”というテーマの映画を見せていただいた。ところどころ笑いも起きる楽しい内容であり、また、二つの国の違いを学べるものでとても興味深かった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福) 茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年7月15日(木) 10:00~12:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生33名
派遣講師名と出身国	講師：川瀬由紀子
活動の内容	ワークショップ「貿易ゲーム」の指導
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・頭を使う事の大切さを知りました。</li><li>・最初はやり方を例をもって説明してくれた方がよかった。途中からやっと理解できた。面白かった。</li><li>・楽しかった。</li><li>・世界には資源のある国、科学の発達した国など、さまざまな貧富の差もあることをゲームの中で実感した。小・中学生にも是非すすめたらと思う。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・まずグループを作り、グループごとゲームに取り組んだ。各グループによって様々な違いが出て非常に興味深かった。</li><li>・ゲームの趣旨から、最初に細かいルールを伝えてはいけないため、受講生から講師・事務局に苦情を申し出る者もいたが、ゲームを理解していくにつれ、次第に自分の役割を持って熱心に行動している様子が見られた。最後まで全員が真剣にゲームに取り組んでいた。</li><li>・ゲーム終了後は、「貿易ゲーム」の意味・役割等、講師から詳しい説明があり、そのゲームの奥深さにみな関心を高めている様子であった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福) 茨城県社会福祉協議会 担当者名 圓 崎

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年7月13日(火) 13:00~15:00
実施場所	筑西市立明野公民館 研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程県西校 共通講座 受講生43名
派遣講師名と出身国	講師：タスファイエ・ガライヤ 出身国：エチオピア
活動の内容	受講生の自己紹介 講師の自己紹介および出身国の紹介
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>自己紹介を聞いて、自分と同じ趣味の人がいたので、話をするきっかけができて、良かった。</li><li>スライドを観て、エチオピアの様子が少し分かった。</li><li>日本の伝統工芸を学び、習得したガライヤさんの活動に大変感銘を受けました。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>会場をコの字に設営したことで、受講生同士がお互いの顔を見ながら自己紹介をし、楽しい雰囲気での交流ができて、大変好評でした。</li><li>スライドを観ることにより、荒涼とした土地での人々の生活の様子などが伺え、日本にあまり馴染みのないエチオピアのことが、伝わったと思います。</li><li>ガライヤさんの流暢な日本語と人なつこい人柄で、たくさんの質問があり、関心の高さが伺える内容でした。</li></ul>





茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福) 茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年8月26日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生39名
派遣講師名と出身国	講師: タスファイエ・ガライヤ 出身国: エチオピア
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・ガライヤさんのご活動がよく分かるお話でした。国づくりは学校からというのは、とても納得がいきます。人類発祥の国、エチオピアの先生はすばらしい先生です。</li><li>・楽しく眠気を感じない話法で、活用の仕方に、又内容に引き付ける所が有って感心しました。</li><li>・大変面白い先生で楽しい学習でした。会話にユーモアは大切ですね。話術の勉強をしたいくらい良かったです。話を上手に返す事を見習いたいです。</li><li>・親しみのある話でとても楽しく学べた。</li><li>・面白い話であった。特に体内時計が大切で、太陽を中心に日の出から日の入りまでが活動時間である。時間にしばられて生活している日本人と比べ心豊かなエチオピア人は幸せである。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・会場のレイアウトを変えて机をコの字にした。参加者同士の顔を互いに見えるようにし、一人一人自己紹介を行った。普段知ることのない、参加者個人の様子を互いを知ることができ、参加者から好評のようだった。</li><li>・エチオピアの現在の様子やエチオピア伝統のダンスの映像を見せていただいた。非常に興味深い内容であった。</li><li>・茶話会ではエチオピアのコーヒーを使って「コーヒー占い」をしていただき、大変盛り上がった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年8月19日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生36名
派遣講師名と出身国	講師:新垣マリア 出身国:ペルー
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・美しい衣装に美しい講師、期待いっぱいでした。ダンスが良かったです。</li><li>・ペルーの基本的な事項をもっと教えてほしかった。</li><li>・観光地の紹介には写真やパワーポイントを使って欲しい。より身近になり理解が深まると思います。</li><li>・日本から23時間、大自然のすばらしさ。世界はすごい!!</li><li>・文化、歴史、教育、民族についての話があればもっと良い。</li><li>・ビデオの説明に日本語があればもっと楽しめたかなと思いました。ダンスは午後より見られてよかったです。一度行ってみたいと思いましたが、治安が悪いと聞き、残念でした。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・ペルーの伝統的な衣装や民芸品等をたくさん用意いただいたため、参加者は興味深く観賞することができた。</li><li>・講師には現地の衣装を着ていただき、その様子に参加者は高い関心を示していた。また、ペルーの音楽に合わせてダンスを披露していただき好評であった。</li><li>・茶話会では、ペルーのジュースと講師手作りのお菓子をいただいた。参加者は講師と身近に接し、質問をしながら様々な会話を楽しんでいる様子だった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会 長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年9月9日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生39名
派遣講師名と出身国	講師:グ・ミンチョル 出身国:韓国
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・韓国の生き立ちから、四季、宗教、服装から食べ物まで、順を追って説明してくれて、又、現在の国内状況、対日観なども話してくれて大変良かった。</li><li>・とても分かりやすい内容で、あらゆる事柄についての話であり、意義のある講座でした。</li><li>・とても良かったです。穏やかにとっても楽しい1日、充実した感じです。久々とても良かったです。内容も良かったです。</li><li>・日本語上手である、留学生日本を良く学んでいる。判り易く説明された。日本も軍隊に入れ、若者を教育した方が良い。韓国と日本は友達だ。</li><li>・ハングル語は難しい。漢字を分解して作られたと聞いているが、山が多く70%をしめるとはびっくりした。韓国へ行ったらどこかの山に登ってみたい。</li><li>・楽しかったです。次回を楽しみにしています。</li><li>・ためになりました。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・映像を使って、一つ一つを丁寧に分かりやすく説明していただき、また映像も楽しく分かりやすいものであったため、受講生から大変好評であった。</li><li>・韓国語講座では参加者は講師の後に続いて発音の練習をしたが、みな熱心に声を出していた。また、韓国語についての資料がなかったため、受講生から資料が欲しかったと要望を受けた。</li><li>・茶話会ではインターン生2名も一緒に参加し、にぎやかな雰囲気となった。受講生は個々に質問ができたため、とても満足した様子であった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年9月16日(木) 10:00~15:00
実施場所	JA水戸本店
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生23名
派遣講師名と出身国	講師:グォン・ユジン 出身国:韓国
活動の内容	調理実習体験活動
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・にんにくを使ったのにあまり臭いがなく、油も使っているが、あっさりとした味でした。但し、肉体労働者の私には塩味が効いたものの方が良かったと思う。キムチの作り方も教えてほしいと思いました。</li><li>・楽しい実習でした。</li><li>・大変興味のある実習でしたが、日本人の食べやすいメニューで感心した。次回の場があれば韓国の特色のある料理のメニューを実施していただきたい。</li><li>・1日楽しい食事ありがとうございました。作るのも楽しかったです。</li><li>・皆で楽しく料理できました。外国の料理、ためになりました。</li><li>・楽しい実習でした。期待外の物でしたがそれなりに味付けして食べられますので良かったです。キムチの作り方等、又の機会に教えてほしいと思いました。</li><li>・キムチの料理を期待してきましたが、みんなでわいわいと作りまして大変楽しかったです。私達の味付けは、さと芋汁以外薄味でしたが、さと芋汁は濃い味でバランスがとれていたかな。</li><li>・来年もランクアップして実施しては?他の国(アラブ辺り)の料理も計画してはいかがでしょうか?</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・まず講師から調理の説明と手本を見せていただいた後、受講生はそれぞれ4つの班に分かれ、グループごとに調理を行った。受講生はそれぞれ役割分担し、班ごとに協力して積極的に調理に取り組んでいた。</li><li>・受講生の中には、講師の調理している間に次の手順に進んでしまっている者がおり、講師を急がせてしまうことがあった。</li><li>・最後は講師より今回のメニューの説明をいただき、また、受講生はそれぞれ感想を発表した。今回の実習において、食文化における日本と韓国の違いを、より具体的に知ることができ、大変興味深く有意義な講座となったように思われる。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年10月14日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生32名
派遣講師名と出身国	講師:王 萍 出身国:中国
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・上海のことが良く分かった。長江に上海大橋ができて崇明島が上海と結ばれた。これから開発されて自然力が破壊されないことを祈ります。中国は大きい国であるが、国民の幸せ感はどうなのだろうか。共産主義はみんなが幸せという思想なのだろうか、今は心より金が第一というのが世界観なのだろうか。</li><li>・熱心でした。よかったです。かなり微妙なことについてもお答えいただいてよかったです。日本語1級はとてすばらしいです。菊のお茶はよかったです。</li><li>・中国ばかりでなく外国に派遣された方の苦勞がよくわかった。</li><li>・中国は近い国なので興味はいっぱいあります。一度は旅行して来ましたが、又ゆっくり行きたくなりました。今日は大変楽しく学習が出来、もっと伺いたいです。</li><li>・上海:広大な国の一部を知る。一回では理解できない。(言葉・地理・習慣・交通など)上海の一部、崇明島(県)を紹介された。参考になった。これから観光地として日本等の旅行会社に宣伝すれば良い。次回行ってみたいと思った。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・今回の講座は、中国にいた日本人の講師と中国出身の講師と2名で講義いただき、前半は上海に住んでいた日本人から見た、「中国の概要」や「上海の文化」等について、後半は中国の上海、特に崇明島の生活の様子等についてお話いただいた。日本人と現地の方からお話を聞くことによって、異国に住む大変さや苦勞なども伝わり、また中国の体制・現状等、違いを知ることができた。分かりやすいお話と映像を見せていただいたため、皆大変興味深く聞き入っていた。</li><li>・茶話会では、本場の菊茶を飲み、講師手作りの茶葉卵(煮卵)をいただき、大変美味しいと好評であった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会 長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年10月28日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生がいがい創造課程 国際交流講座 受講生33名
派遣講師名と出身国	講師:イ・ヨンヒ 出身国:韓国
活動の内容	講師出身国の観光地等・伝統的な遊び等の紹介・ワークショップ 講師出身国の代表的な茶を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中の講座は地図と切り抜きの調査などで雑音が多かったが午後は楽しめた。日本語が少し聞きづらかった。</li> <li>・最初は何をすればよいかよく分かりませんでした。自分が取った観光施設・地の紙を地図上に貼り付ける作業をするとの説明が、最初にあればよかったです。グループ作業より個人に作業させた方がよかったですのではと考えました。</li> </ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座前半は、実際に韓国に旅行に行ったような感覚を味わえるようにと、講師より観光地の案内を聞きながら、韓国の観光地の切り抜きを地図に貼り付けるという作業をグループ単位で行った。最初は作業内容がうまく伝わらず戸惑う受講生もいたが、次第に理解し、グループごと話し合いながら作業を進めていた。</li> <li>・チマチョゴリを持ってきていただき、現地でのチマチョゴリを着る時の様子や種類の説明をしていただき、教室に展示し、袖を通した受講生もいた。</li> <li>・韓国の歌「アリラン」という曲を流し、皆で合唱した。</li> <li>・講座後半は、韓国伝統的なゲームを3グループに分かれて行った。ルールを覚えるのが難しく、講師と、講義を聴講していた県の国際課にインターンシップで来ている韓国人2名にご指導いただきながら一緒にゲームをすることで、より楽しく盛り上がる事ができた。</li> <li>・最後は韓国の「とうもろこし茶」を飲みながら、折り紙でチマチョゴリを折った。講師には丁寧に指導していただき、皆上手に作品が完成し満足そうな様子だった。</li> <li>・今回の講座では、韓国の生活文化をより詳しく学べ、実際に体験することで楽しみながら学ぶことができ貴重な経験ができた。</li> </ul>





茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年12月9日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生26名
派遣講師名と出身国	講師:西村 留美阿奈 出身国:ブルガリア
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・講師のレクチャーが良かった。今まであまり知らない国について、テレビなどでも余り紹介されていない為、良く分かり良かった。内容も充実していて、これからは小さな国についての話をして頂きたい。</li><li>・ブルガリアはとてもきれいで住みやすそうな国であると感じられます。講師の方も誠意がみてとれます。スライドも多かったのが旅行している気分でした。となりの国クロアチアも行ってみたいし楽しみです。</li><li>・他の国を知る事が良かったです。</li><li>・本日は観光旅行をさせてもらいました。とてもいい国です。</li><li>・楽しいお話でブルガリアへ行ってみたいくなり、出来れば住んでみたいとも。又、折があったらゆっくりお聞きしたいです。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・国の紹介を映像機材等用いて丁寧に分かりやすく教えていただいたので、大変参考になった。</li><li>・茶話会では講師が現地で購入していただいたクッキーや飴などのお菓子とハーブティーを食し、受講生は講師に質問等身近に会話しながら、ブルガリアを詳しく知ることができたようだった。</li><li>・今回講師は初めて国際交流講座にてご指導いただくこともあり緊張されていたようだったが、終了時間まで様々なことを教えていただき、講師の人柄と熱心さも伝わって大変好評な回となった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 深澤

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年12月16日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生22名
派遣講師名と出身国	講師:根本 久美子
活動の内容	ワークショップ「世界の食卓」、「世界がもし100人の村だったら」等
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・少人数だったため、一人一人の意見をじっくり聞くことができてよかった。</li><li>・色々な内容を行ったため楽しく受講できた。</li><li>・普段聞くことのできない受講生の話が聞けて面白かった。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・まず講師と受講生が輪になって一人一人自己紹介をし、受講生からの様々な話を聞きながら、和やかな雰囲気の中、ワークショップが始まった。</li><li>・「世界の食卓」では、おせんべいを多くもらえる人やもらえない人などに分かれて、世界の食糧事情に例えた実体験をした。</li><li>・「世界が100人の村だったら」では、その文章から一人一人関心の高かった項目を発表した。受講生から様々な意見が出され、それについてみんなで話し合いすることでより深く学ぶことができ、大変良かった。</li><li>・午後は、異なる色テープを受講生の額に貼り、自分の色は見ずにグループを作りそれを一つの国に見立てて国ごとにグループとして、そこで講師の質問に対して賑やかな雰囲気の中、話し合いが進められた。</li><li>・最後は受講生の想いを自由に発表し、それについて活発な意見交換ができ貴重な回となった。</li></ul>



茨城県国際理解教育推進協議会  
会 長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 福)茨城県社会福祉協議会 担当者名 野尻

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成23年1月20日(木) 10:00~15:00
実施場所	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者と人数	茨城わくわく学園生きがい創造課程 国際交流講座 受講生26名
派遣講師名と出身国	講師:スルタン・マホメッド 出身国:バングラデシュ
活動の内容	講師出身国の紹介 講師出身国のあいさつ等簡単な会話等の紹介 講師出身国の代表的な茶菓を賞味しながらの交流会
参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・話す、書く、素晴らしい勉強ぶりに感動しました。バングラデシュは無関心でしたが良く理解できました。</li><li>・国の歴史、宗教、人口密度、果実(マンゴー)、食(米、魚)、砂糖など参考になった。日本との違いをもう少し説明されたらなお良いと思うし、自国の特異(性)を強調してもよいのではないかと思う。(訪国してみたいと思うように)</li><li>・子供が多い事が問題であると聞き、うらやましいと思いました。親、老人を大切にすると聞いて素晴らしいと思いましたが、老人が60歳までは生きられないとは残念ですね。日本の高齢社会にはあまり関心がないようで驚きました。</li><li>・洪水の原因がわかったし、国の成り立ちも分かった。楽しく話が聞けた。</li></ul>
担当者の感想	<ul style="list-style-type: none"><li>・今回講師はワールドキャラバンが初めてで緊張されているようだったが、国の紹介等、ゆっくりと分かりやすく説明していただき、質問も多く寄せられたが一つ一つ丁寧に回答していただいた。その誠実な対応に受講生から好印象だった。</li><li>・写真をスライドで見せていただき、現地の様子が分かりやすく伝わった。</li><li>・茶話会では、講師よりご用意いただいた「シンガラ」という日本では珍しい食べ物を美味しくいただくことができ、受講生から大変好評であった。</li><li>・今回ワールドボックスを利用したが、民族衣装等大変参考になった。</li></ul>

